GTX plastic welding rod,有限会社ティークラフト,R15-XX-YY-ZZ

安全データシート（SDS）

1. 化学品及び会社情報

- 製品名: GTX プラスチック溶接ロッド（GTX plastic welding rod）
- 製品番号: R15-XX-YY-ZZ 他
- 推奨用途: 自動車ボディショップ等における PPE/ナイロン樹脂部品の溶接修理（業務用）

供給者の会社名称、住所及び電話番号

- 供給者の会社名称: 有限会社ティークラフト
- 住所: 〒444-2134 愛知県岡崎市大樹寺 2 丁目 17 番地 3
- 担当部署: プラスチックリペア事業部
- 電話番号: 0564-28-5319
- 担当者: 田中

2. 危険有害性の要約

- GHS 分類:
  - 物理化学的危険性: 分類できない（常温では危険性なし）
  - 健康に対する有害性: 分類できない（常温では危険性なし。加熱時に発生するフュームや蒸気が上気道を刺激するおそれあり）
  - 環境に対する有害性: 分類できない
- 絵表示またはシンボル: 該当なし（Not Applicable）
- 注意換気語: 該当なし
- 危険有害性情報: 常温での使用において特段の危険性はありません。加熱・燃焼時は刺激性の煙やガスが発生します。
- 注意書き: 常温時は特になし。高温作業時は適切な換気および保護具を着用すること。煙霧を吸い込まないこと。

3. 組成及び成分情報

- 化学物質・混合物の区別: 混合物
- 成分情報:
  - ナイロン: 含有量 ＜ 90%、CAS 番号: 25038-54-4
  - ポリフェニレンエーテル（PPE）: 含有量 ＜ 90%、CAS 番号: 25134-01-4
  - カーボンブラック: 含有量 0.1% ～ 1.0%、CAS 番号: 1333-86-4

4. 応急処置

- 目に入った場合: 直ちに大量の水で洗い流すこと。最初の洗浄後、コンタクトレンズをすべて取り外し、少なくとも 15 分間洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、専門医に相談すること。
- 皮膚に付着した場合: 常温の製品では特になし。熱いポリマーと接触した場合は、冷たい水で皮膚を急速に冷やすこと。直ちに石鹸と多量の水で洗い流し、医師の診察を受けること。付着物を無理に剥がそうとしないこと。
- 吸入した場合: 過熱または燃焼によるフュームの誤った吸入により症状が出た場合は、新鮮な空気のある場所に移動させること。症状が続く場合は医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合: 特別な応急処置を必要とする有害性はない。必要に応じて医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤: 水噴霧ミストまたは泡（※二酸化炭素や粉末化学物質は冷却能力がないため再発火のおそれがあり推奨されない）。
- 消火手順: 自給式呼吸器（SCBA）および完全保護具を含め、適切な保護具を着用せずに火災区域に立ち入らないこと。危険な蒸気および分解生成物の可能性があるため、安全な距離および保護された場所から消火にあたること。
- 危険な燃焼生成物: 炭素酸化物、炭化水素片を含む濃い黒煙。

6. 漏出時の措置

- 漏出時の対応: 掃除して適切な容器に入れて廃棄すること。地表水や衛生下水道に流さないこと。環境に放出されないようにすること。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い: 産業衛生および安全慣行に従って取り扱うこと。機械の排気を適切に行うこと。子供の手の届かないところに保管すること。業務用のみ。使用時は飲食や喫煙をしないこと。
- 保管: 涼しく乾燥した換気の良い場所に保管すること。火気や熱源を避けること。

8. 暴露防止及び保護措置

- 管理濃度 / 許容濃度: 設定なし

- 設備対策: 適切な産業衛生および安全慣行に従うこと。プラスチック溶接機で適切な排気換気（機械的換気）を行うこと。
- 保護具:
    - 呼吸用保護具: プラスチックを溶接しながら使用する場合は通常は機械的換気（ファン）で十分であるが、煙霧が適切に管理されていない場合、またはオペレータが曝露過度の症状を経験している場合は、適切な呼吸用保護具（国家検定合格品等）を着用すること。
    - 手の保護具: 溶融した高熱樹脂の接触による熱傷、および高温になる溶接トーチ先（ノズル周辺）に直接触れて火傷をするのを防ぐため、加熱・溶融作業時は手袋を着用すること。
    - 眼・面の保護具: サイドシールド付きの安全眼鏡、または化学ゴーグルを着用すること。
    - その他の保護具: 長袖の服を着用し、溶けた物質が肌に付着するのを防ぐこと。
- 衛生対策: 使用するときは飲食や喫煙をしないこと。作業後や休憩前には手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

- 外観: 黒色樹脂製プラスチックロッド（固体）
- におい: わずかな、または無臭
- pH: 決まっていない
- 溶解度: 水に不溶

10. 安定性と反応性

- 化学的安定性: 常温および通常の保管・取扱い条件で安定。
- 避けるべき条件: 過度の熱、直火。
- 混触危険物質: 強力な酸化剤。
- 危険有害反応可能性: 危険な重合は起こらない。
- 危険な分解生成物: 一酸化炭素、二酸化炭素、炭化水素片などの燃焼生成物。

11. 有害性情報

- 毒性情報: 本製品としての毒性試験データはない。眼や皮膚に対する刺激性は低いと予想される。高温時の溶融物は皮膚熱傷を引き起こす。加工ヒュームの吸入試験

において、高濃度曝露時に一時的な眼・鼻の刺激性が観察されたが、曝露解除後に速やかに消失している。

12. 環境影響情報

- 生態毒性: 地表水や衛生下水道に流さないこと。環境に放出されるべきではない。ポリマーの性質上、水生生物への影響は低いと予想される。

13. 廃棄上の注意

- 廃棄方法: 地域の環境当局の規制および日本の廃棄物処理法に従って適切に処分・焼却またはリサイクルを行うこと。

14. 輸送上の注意

- 輸送規制: 非該当（規制されていません）

15. 適用法令

- 労働安全衛生法（安衛法）: 固体の安定した高分子化合物（ポリマー）であるため、通常、安衛法の「通知対象物質（表示・文書交付義務）」に該当しない。（※微量含まれるカーボンブラック等についても高分子マトリックス中に固定されているため、通常の固形状使用では対象外となります）
- 化学物質排出把握管理促進法（PRTR 法）: 非該当
- 消防法: 固体の合成樹脂（プラスチック）であるため、危険物（第 4 類など）には該当しません。ただし、一定量以上をまとめて保管する場合、自治体の「火災予防条例」に基づく「指定可燃物（合成樹脂類）」に該当し、保管量の届出や防火上の制限を受ける場合があります。

16. その他の情報

- 参考文献:
    - パーツ供給元提供 SDS
    - GHS Hazcom 2012 / GHS 分類ガイダンス
    - JIS Z 7253 : 2019
    - JIS Z 7252 : 2019

責任の限定について

GTX plastic welding rod,有限会社ティークラフト,R15-XX-YY-ZZ

この安全データシート（SDS）は、部品供給元から提供された情報等に基づき、JIS Z 7253 に準拠して作成しています。記載内容は現時点で入手できるデータに基づくものであり、将来の知見によって変更される場合があります。また、通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載した GHS 分類区分の算定根拠は、現時点における日本公表データ（NITE）です。